

目標達成計画

作成日: 平成28年 4月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害の想定を日中人の多い時の防災訓練も必要だが、夜間の防災を想定して訓練を行う。	夜間者2名で行う。 日中、夜間を想定しての防災訓練を行う。	職員は近くに住む職員がかけつけて貰う想定で、時間をずらして避難介助を行う。	6ヶ月
2	2	運営推進会議等には、自治会も協力して参加して頂いているが、近所の人達も気軽に催し物へ来て頂く。	歌や踊りのボランティアが来て頂く時は、近くの人達にも参加して頂くようにしたい。	案内状を出し、気軽に来て頂くようにする。	6ヶ月
3	33	高齢化に伴い重度化している利用者さんが増えているため、看取りも今後行って行きたい。	かかりつけ医、看護師、家族、職員が協力しあい、住み慣れた場所での看取りを行って行きたい。	高齢の利用者さんが体調を崩し、食事も摂れない状態になった場合、家族、かかりつけ医、看護師、スタッフでターミナルケアに取り組んで行くようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。